



事業の執行責任を担える能力を身につけた
経営リーダーを育てていく。

大学院プログラムの特徴と教育対象者

経営デザイン専攻の教育プログラムは、「研究・開発成果の商品化・事業化のマネジメント技術」と「事業オペレーションシステム改革のための設計・運用技術」といった、「実践的な経営技術に基礎をおいた事業マネジメント」の実践的教育・研究に重点を置き、以下の方々を教育対象者として指導していきます。

- COO(Chief Operating Officer)を目指す人
- 実際に、価値創造を推進する人
- 実際に、事業の改革を推進する人
- 実際に、海外事業を推進する人

指導する教員は、理論系に強みのある大学在籍の教員の他、実務経験の豊富な企業経験者等も加わりチームによる研究指導体制を構成、価値創造事業の事業マネジメントについて、PBL(Project Based Learning)形式を主体としたカリキュラムのもと、以下の目的を持って実践的な教育・研究を行なっています。

- 事業を実際にデザインし、マネジメントするための経営理論と手法、体験・演習で構成する。

対象	機能
<ul style="list-style-type: none"> ・新事業デザイン ・事業モデルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業ストラテジー ・事業プロセス
事業を運営・コントロールするための マネジメント技術と科学的管理法	

修士課程での到達目標	
経営企画部門の人	
事業戦略に必要なマネジメント技術力の習得	
商品・製品の企画・開発部門の人	
商品・製品のイノベーションに必要なマネジメント技術力の習得	
商品・製品の生産・物流部門の人	
競争力強化に必要なマネジメント技術力の習得	
グローバル生産部門の人	
国際競争に必要なマネジメント技術力の習得	
博士課程での到達目標	
革新的な経営技術の研究開発を行なうことのできる、 事業経営技術のスペシャリストとしての能力の修得	
授与学位	修士(経営工学) 博士(経営工学)

社会人対象 修士課程履修プログラム

経営デザイン専攻では、社会人を対象に、より実践的な知識・能力を習得することをめざして、3種類の履修コースを用意し、充実した授業科目を数多く設置しています。また、働きながら学びやすいように平日夜間および土曜日に授業を行います。

履修コース	取得資格	履修プログラム
学位コース	修士(経営工学)	社会人は2種類の履修プログラムから選択します。 ・社会人特別履修プログラム(標準履修年限:1.5年間) 実務経験5年以上が必要で。 ・一般履修プログラム(標準履修年限:2年間) 社会人特別選考制度入学試験の場合、実務経験2年以上で、所属機関上長の推薦状が必要です。
ライセンスコース ⁽¹⁾	技術経営リーダー認定 ⁽²⁾	・技術経営リーダー専修コース 指定された講義科目の中から10科目を選択します。 修士課程入学時に、取得済み単位を最高10単位まで認定します。
個別科目履修コース ⁽¹⁾	希望する科目のみの履修です。 修士課程入学時に、取得済み単位を最高10単位まで認定します。	

- (1) 修士号は取得できません。
 (2) 創造理工学研究科による認定です。

社会人特別履修プログラムを履修した場合の週間学習リズム(例)

授業時間
 平日 18:15～21:30
 土曜日 10:40～18:00

月曜～金曜	土曜
講義科目 4科目(6時間/週)	
研究指導演習科目 1科目(2時間/週)	
	PBL演習科目 1科目(3時間/週)

-
- ・3学期(1.5年)で実質40単位を習得します。
 - ・研究作業は自分の時間を工夫して実施します。

PBL: Project Based Learning

履修領域の構成

経営デザイン専攻の専門履修領域は、実践的な経営技術に基づいた事業経営を経営対象面と経営機能面から区分した4つの領域で構成し、各領域における理論と手法に関して、充実した授業科目が設けられています。担当業務に合わせ、これらの領域のいずれかに重点を置いて、履修の計画を立てます。

◎履修領域の構成

経営機能 経営対象	事業ストラテジーマネジメント 戦略・計画の立案を行なうための マネジメント	事業プロセスマネジメント 事業のオペレーションを統制するための マネジメント
新事業デザインマネジメント 新市場・新商品を基に 新たな事業を起こすためのマネジメント	A テクノロジー事業デザイン 先端技術に基づいた 革新的な事業創造のマネジメント技術	B 商品開発マネジメント 顧客価値の高い製品・サービスの 企画・開発プロセスのマネジメント技術
事業モデルデザインマネジメント 事業環境の変化に合わせて 事業プロセスの改革を行なうためのマネジメント	C グローバル・環境経営デザイン グローバル企業の世界展開における製品戦略と バリューネットワーク計画のマネジメント技術	D 競争力マネジメント 製造・流通・販売プロセスにおける現場力の 改革・改善のマネジメント技術

A テクノロジー事業デザイン領域

先端技術に基づいた革新的な事業創造のマネジメント技術
 今後の技術動向を把握・検討し、技術開発を方向付けられるように、共同開発、ライセンス利用、生産委託等の技術アライアンスの検討、技術ベースの事業デザインプロセス・マネージメント、事業計画策定などの能力を学びます。

C グローバル・環境経営デザイン領域

グローバル企業の世界展開における製品戦略とバリューネットワーク計画のマネジメント技術
 どこで何を調達して、どこで作り、どこで販売するか、バリューネットワークを、価値の高いものとして構築できるようになります。また、循環型生産システムを実現するための、ライフサイクルマネジメント技術も学びます。

B 商品開発マネジメント領域

顧客価値の高い製品・サービスの企画・開発プロセスのマネジメント技術
 価値創造企業にとって利益の源泉となる、製品とサービスを融合した商品開発プロセスのマネジメント力を身に付けます。マーケティングリサーチ、機能設計、発注・在庫マネジメント、ファシリティプランニング、分散型生産などに目を向け、生産・流通・販売システムを創造できるように学びます。

D 競争力マネジメント領域

製造・流通・販売プロセスにおける現場力の改革・改善のマネジメント技術
 事業モデルを革新し、戦略的視野に立って実現する能力を養います。スケジューリング、発注・在庫マネジメント、ファシリティプランニング、分散型生産などに目を向け、生産・流通・販売システムを創造できるように学びます。